

まちの話題



ドラゴンカップ



5月4日は熱い暑い一日

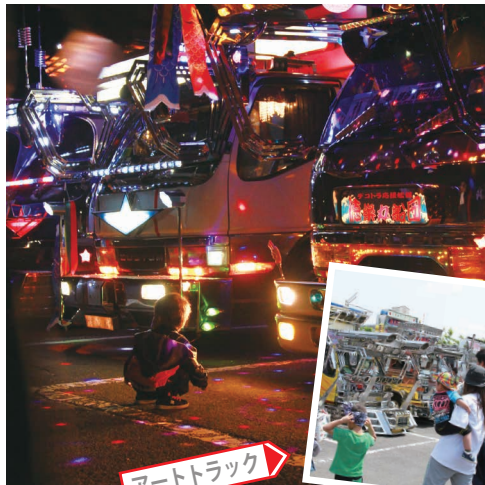
晴天の中、「いさドラゴンカップ2014」と「アートトラックチャリティ撮影会」が開催されました。

ドラゴンカップには市内外から81チームが参加し、白熱したレースが展開されました。

150台が集結したチャリティ撮影会では、装飾したトラックが昼夜その姿を変化させ来場者を楽しませました。

また主催者である龍桜船団様から今年も寄付金をいただきました。ありがとうございました。

寄付先：子ども発達支援センター「たんぽぽ」5万円



アートトラック



公式ワナゲ全国大会 「個人・団体」優勝

日本ワナゲ協会主催の2013年度全国ランキング大会において、伊佐市公式ワナゲ協会が「団体総合得点賞」に輝き、また個人部門の最高得点賞は西秀雄さん（西本町・62歳）が受賞しました。

おめでとうございます。

「食育体験」キャベツの収穫



4月21日、大口幼稚園の園児とその保護者から90人がキャベツの収穫を体験しました。

主催したドリームファーム株式会社（大口大島）は、ねぎを中心に栽培し農業の担い手育成にも取り組んでいます。今回は水田の裏作を有効利用するため栽培したキャベツの収穫に、食育を兼ね園児らを招待しました。

園児たちは自分の顔より大きなキャベツを両手でようやく抱え、自然の恵みを体感しました。

伊佐市消防操法大会



大会結果は、次のとおりです。（敬称略）

◎ポンプ車操法の部

- 団体優勝** 第11分団（菱刈中央）
個人優秀賞 原口正和（指揮者・第14分団）
 帆北裕次郎（1番員・第5分団）
 亀園幸範（2番員・第13分団）
 遠矢淳平（3番員・第2分団）
 山下卓也（4番員・第2分団）
 丸山賢（4番員・第12分団）

◎小型ポンプ操法の部

- 団体優勝** 第9分団（中央・曾木9）
個人優秀賞 田之上和美（指揮者・第3分団）
 沖田義博（1番員・第10分団）
 上之原剛（1番員・第3分団）
 帖佐誠（2番員・第3分団）
 柿ノ迫友則（3番員・第9分団）

新人自衛官表敬訪問



この春、自衛隊に入隊した伊佐市出身の新人自衛官7人が、5月2日に市長を表敬訪問されました。

新しい制服に身を包んだ皆さんは、自衛隊員としての新たな生活やこれからの抱負などを話しました。

そして、初給料から「伊佐市のために役立ててください」と寄附をいただきました。ありがとうございました。

ご寄附いただいた本年度の新人隊員は次のとおりです。（敬称略）

【前列左から】 南朋寿（田中）、森良太（大口）、[市長]、西屋大智（牛尾）、梶木辰哉（田中）、[堀切広報官]

【後列左から】 竹之下純一（大口東）、高木涼（菱刈）、大迫亮太（大口）

【丸粹】 一倉祐之介（羽月西）

稚魚の放流



川内川上流漁業協同組合では、毎年種苗放流を行っています。4月には川内川上流水系にアユ250kg、ヤマメ40kgの稚魚を放流しました。今後は、ウナギやフナ等の放流も予定されています。

放流した魚が大きく成長し豊かな川になるように、皆さんも川の環境保全にご協力ください。

“懐かしの思い出” 久七トンネルタイムカプセル

鹿児島・熊本両県民の悲願であった久七トンネルが平成16年に開通してから10年。開通記念のタイムカプセルが、10年ぶり4月28日に掘り起こされました。

中には、近隣の児童や工事関係者などが

10年後に向けて書いた作文や絵、記念の品などが入っていました。

当時小学6年生だったJ A北

さつま北部支所に勤務する提麻衣子さん(木ノ氏・21歳)は、マンガ家になる夢を記した作文をみて当時を振り返り「夢は変わったが現在も別の夢にむかって頑張ってます」と10年前の自分に思いを馳せながら笑顔で語りました。



使命感に燃える新入消防団員



5月11日、新たに今年度入団した消防団員の初任者研修が行われ消防組織法や規則、ホースの使い方などの実技訓練を受けました。

市民の生命を守る使命感に燃える新入団員は次の方々です。(敬称略)

- 池田浩紀 (第2分団 元町)
- 中山智宏 (第3分団 篠原)
- 有下洋介 (第3分団 篠原)
- 馬門英輝 (第3分団 篠原)
- 田島宗一 (第4分団 牛尾)
- 猩々英志 (第5分団 山野自動車)
- 大迫利勝 (第7分団 麓)
- 郡山偉大 (第7分団 麓)
- 張原恵一 (第7分団 白木)
- 前田弘大 (第8分団 崎山)
- 萬徳明 (第8分団 宮人)
- 成政智由 (第11分団 中央)
- 山下健太 (第13分団 本城)
- 轟木成実 (第13分団 本城)

伊佐を応援「ふるさと会」



4月27日に大阪の京セラドームで行われた「関西かごしまファンデー」は、ふるさと会の人をはじめとする多くの来場者で賑わいました。

伊佐市出身者でつくる「ふるさと会」は、年1回の総会や独自の活動を通して会員相互の親睦交流とふるさとへの支援を行うことを目的に活動を進めています。

ふるさと会の総会等、活動予定は次のとおりです。

- ・ 5月終了 鹿児島伊佐市会
 - ・ 6月 1日(日) 東海伊佐会
 - ・ 6月14日(土) 北部九州・伊佐ふるさと会
 - ・ 10月19日(日) 関東伊佐会
 - ・ 10月下旬 熊本伊佐会
 - ・ 10月下旬～11月 北九州伊佐市会
 - ・ 11月15日(土) 関西伊佐の会
- ふるさと会に関することは、伊佐PR課(☎294113)まで。